

『夢の職業に就くため』

私の将来の夢は、ヘアメーキャップアーティストだ。これはお客さんのかみの毛をアレンジし、笑顔にする職業だ。

私は、小さなころからヘアアレンジが好きで、妹のかみの毛をアレンジすることが多かった。もっと上手になりたいという気持ちや、妹の笑顔を見て、たくさんの人を自分が得意なヘアアレンジで喜ばせたいという気持ちがわいて、なりたと思った。髪の毛をアレンジする以外にも、お客さんの相談にのったり、お話ししたりする職業でもある。

私は、人と会話することが好きだ。また、相談にのるためにはコミュニケーション力が必要だ。なので日々たくさんの友達や家族と会話をしていきたい。

1年生 S・R (2023.12.15 東京新聞)